

適応策推進のための気候変動予測・影響評価に係る連携ワーキンググループ  
設置要領（案）

2021 年 8 月 2 日

（目的）

1. 適応策推進に向けた気候変動予測・影響評価に係る情報の伝達・共有の課題および関連情報の創出と利用を担う主体間の連携強化に関する検討を行う。

（構成）

1. ワーキンググループは、別紙に掲げるものをもって構成する。

（任務）

2. ワーキンググループの任務は、以下の通りとする。

- (1) 気候変動予測・影響評価に係る情報の伝達・共有（コミュニケーション）における課題の把握
- (2) 気候変動関連情報の創出と利用を担う主体間の連携強化に向けたニーズ・シーズの把握

（座長）

3. ワーキンググループに座長をおき、委員の互選により座長を定める。

（幹事）

4. ワーキンググループに幹事をおき、座長が指名する。

（会議）

5. ワーキンググループ会合は、座長、または座長が指名した委員が主宰する。

6. ワーキンググループの運営上必要があると認めるときは、座長は委員以外のものを会議等に参加させることができる。

7. ワーキンググループ会合は、年 2 回程度の開催とする。

（事務）

8. ワーキンググループの事務局は、気候変動適応センター（国立環境研究所）が担当する。

（細目的事項）

この要領に定めるもののほか、ワーキンググループの運営に必要な事項は、座長がワーキンググループに諮って定める。

適応策推進のための気候変動予測・影響評価に係る連携ワーキンググループ名簿(案)

委員		高 薮 出	気象庁気象研究所 国土交通技官	
委員		塩 竈 秀 夫	国立研究開発法人国立環境研究所 地球システム領域 地球システムリスク解析研究室 室長	
委員		花 崎 直 太	国立研究開発法人国立環境研究所 気候変動適応センター 気候変動影響評価研究室 室長	
気 候 予 測	委 員	石 川 洋 一	国立研究開発法人海洋研究開発機構 付加価値情報創生部門 情報エンジニアリングプログラムプログラム長	
	委 員	仲江川 敏之	気象庁気象研究所 応用気象研究部 室長	
	委 員	渡 部 雅 浩	国立大学法人 東京大学大気海洋研究所 教授	
影 響 評 価	委 員	杉 崎 宏 哉	国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所 塩釜拠点 拠点長	
	委 員	高 橋 潔	国立研究開発法人国立環境研究所 社会システム領域 副領域長	
	委 員	中 北 英 一	国立大学法人 京都大学防災研究所 所長・教授	
	委 員	西 森 基 貴	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 農業環境研究部門 気候変動適応策研究領域 主席研究員	
情 報 仲 介	（公 的 機 関）	委 員	江 守 正 多	国立研究開発法人国立環境研究所 地球システム領域 副領域長
		委 員	生 駒 栄 司	東京大学 地球観測データ統融合連携研究機構 特任准教授
		委 員	真 砂 佳 史	国立研究開発法人国立環境研究所 気候変動適応センター 気候変動適応戦略研究室 室長
	（事 業 者）	委 員	安 部 大 介	株式会社ウェザーニューズ 執行役員
		委 員	福 渡 潔	S O M P O リスクマネジメント株式会社 執行役員 アナリティクス本部長 兼 サステナビリティ部長
		委 員	吉 川 実	みずほリサーチ＆テクノロジーズ株式会社 次長
俯 瞰	委 員	大 場 あ い	株式会社毎日新聞社 科学環境部 副部長	
	委 員	田 浦 健 朗	特定非営利活動法人 気候ネットワーク 事務局長	
	委 員	三 上 直 之	北海道大学 高等教育推進機構 高等教育研究部 准教授	
地 方 公 共 団 体	委 員	嶋 田 知 英	埼玉県環境科学国際センター 研究企画室長	
	委 員	初 鹿 宏 壮	富山県環境科学センター 生活環境課 副主幹研究員	
	委 員	横 木 裕 宗	国立大学法人茨城大学 大学院理工学研究科 都市システム工学領域 教授	
関 係 省 庁		橋 本 郁 也	文部科学省 研究開発局 環境エネルギー課 課長補佐	
		高 橋 馨	気象庁 大気海洋部 気象リスク対策課 気候変動対策推進室 課長補佐	
		塚 田 源 一 郎	環境省 地球環境局 総務課 気候変動適応室 室長	